

携帯・スマホのアンケート

Survey Results for Student's Mobile phones

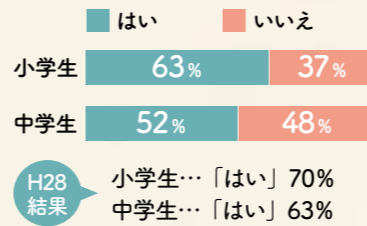
携帯電話などに関するアンケート調査を、福智町教育力向上推進委員会が実施しました。町内の小学4年生から中学3年生までの1245人を対象に行われ、今回で3回目。前回までの結果と比べてみました。



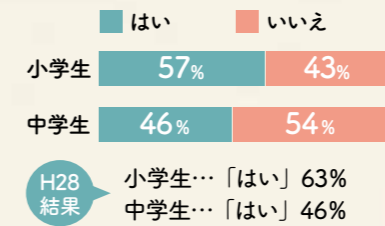
SUBJECT 01
「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」の取り組み
利用状況を見ながら
各家庭でルールを決める

昨年度の課題として、各家庭で子どもと保護者が話し合い「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」のルールを決めることを、PTAと連携して取り組んできました。しかし、小中学生の約半分はできておらず、小学生は昨年と比べて6%も低下しています。また、そのルールを守れた子どもは、小学生で7%、中学生で11%。昨年より低下しています。決めたルールを守ることが大きな課題があることが分かりました。

Q. 「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」のルールを守りましたか？



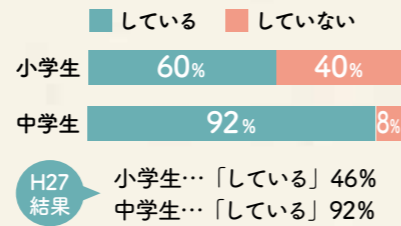
Q. 「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」のルールを保護者と話し合っていましたか？



SUBJECT 03
使用の低年齢化が進むメールやライン
気軽にできるからこそ
トラブルには要注意

メールやラインは知らない人とながってしまふことがあり、軽い気持ちで送ったメッセージや写真などから個人情報漏えいして悪用される可能性があります。町内では、メールやラインを使っている小学生がこの3年間で14%増加。メールやライン使用の低年齢化が進み、また危険に対する判断能力が低い子どもたちがトラブルに巻き込まれることが懸念されます。

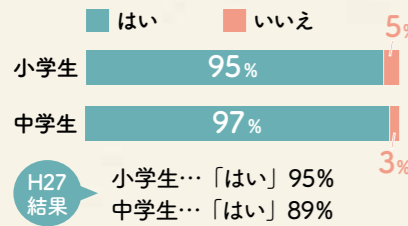
Q. 携帯電話など(家族のものも含む)でメールやラインをしていますか？



SUBJECT 04
福智町家庭教育宣言を守る
学校内への持ち込みは
禁止されています

小・中学校への携帯電話などの持ち込みについては「授業の妨げになる」などの理由から、平成21年に文部科学省が原則禁止とする通知を行いました。福智町でも校内への持ち込みは禁止されており、小学生の95%、中学生の97%が携帯電話などの持ち込み禁止を守れているという結果になりました。しかし、完全には守れていない実態があります。

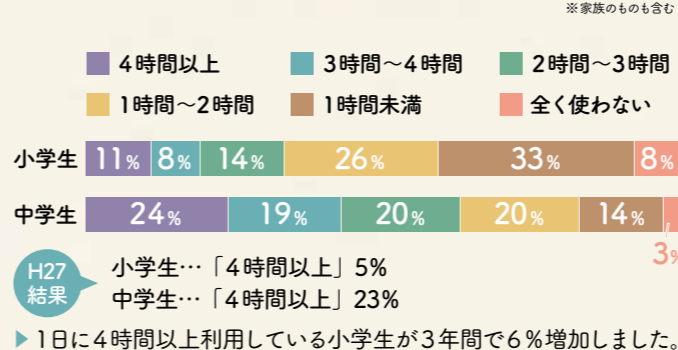
Q. 福智町家庭教育宣言「携帯電話を校内に持ち込みません」は守れていますか？



SUBJECT 02
携帯電話などの利用状況
長時間の利用は
学力向上や健康にも影響

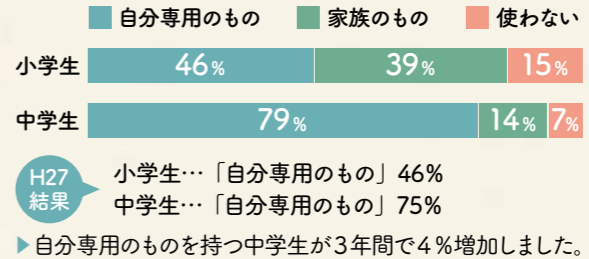
小学生の約半分、中学生の約80%が自分専用の携帯電話を使用しています。また、1日に4時間以上携帯電話などを使用している小学生がこの3年間で6%増加しています。小学生の約10人に1人、中学生の約4人に1人が1日4時間以上携帯電話を使用していることになり、このことは学力向上に大きな影響を与えていると思われる。

Q. 1日にどのくらい携帯電話などを使っていますか？



時間制限をしなければ「スマホ依存」になってしまう子も。

Q. 携帯電話などを使いますか？



トラブルになる前に要check
まとめ

アンケートから見えてきた 小中学生のケータイ・ スマホの今後の課題

3年間のアンケート結果を見ると、携帯電話やスマホの使用時間、メールやラインの使用は、小学生が増加しています。小学生に対して、学校も家庭も情報モラル教育を強化していくことが課題です。

PTAと取り組んだ「わが家のスマホ・ケータイ誓約書」のルールを決めて守ることの結果は、不十分です。子どもをいじめやネットによる被害から守るために、学校と家庭が一体となった取り組みが大きな課題です。



考えよう 家族みんなでスマホのルール スマホ利用前の5か条

- 【第1条】 マナーを守ろう！**
「ながらスマホ」「電車内での通話」など自分勝手な使い方をせず、周囲を気遣って。
- 【第2条】 人を傷つけないか送信前に見直そう！**
メールや投稿などで、何気なく送った言動や写真で他人を傷つけてしまうことも。
- 【第3条】 個人情報を載せない、送らない！**
写真や連絡先は悪用されトラブルの原因に。送信したら消さないことを知っておこう。
- 【第4条】 ネットで知り合った人と直接会わない！**
SNS等で知り合った人とのトラブルが増加中。よく知らない人については行かないで。
- 【第5条】 使いすぎないようにけじめをつけて**
スマホばかりになってない？メールのやりとりは相手のことも考え、早めに終わらせて。
(文部科学省「ちょっと待って！スマホ時代のキミたちへ」リーフレットより)